

問1 ある地域の気候統計において、気温が温暖である一方で、夏季の降水量が極端に少なく、その時期にぶどうやオリーブの栽培が行われている場合、その地域の農業的特徴について述べた文として正しいものはどれですか。(2026年 福島公立入試 類似)

- |   |  |  |   |
|---|--|--|---|
| 1. 乾燥に強い樹木作物と、冬の降水を利用した冬小麦の栽培を組み合わせている。 | 2. 一年中平均して降る雨を利用し、酪農と食料作物の栽培を組み合わせている。 | 3. 季節風による夏季の多雨を利用し、二期作による稲作を大規模に行っている。 | 4. 広大な土地に大型機械を導入し、春に種をまく春小麦の栽培を主に行っている。 |
|---|--|--|---|

問2 地中海沿岸などで見られるオリーブの木は、葉が小さく、表面が硬くて厚いという特徴を持っています。このような仕組みを持っている理由として正しい説明はどれですか。(2019年 香川公立入試 類似)

- |                                 |                             |                                |                                 |
|---------------------------------|-----------------------------|--------------------------------|---------------------------------|
| 1. 夏の強い日差しや乾燥による、葉からの水分の蒸散を防ぐため | 2. 冬の厳しい寒さや積雪から、木の内部を保護するため | 3. 夏の多雨時期に、葉から大量の水分を吸収しやすくするため | 4. 冬の弱い日射しでも、効率よく光合成を行えるようにするため |
|---------------------------------|-----------------------------|--------------------------------|---------------------------------|

問3 世界の住居はその土地の自然環境に合わせて工夫されています。高温多湿な気候の地域と、地下に永久凍土が広がる地域の両方で見られる「高床住居」の説明として、適切なものはどれですか。(2016年 鳥取公立入試 類似)

- |  |  |  |   |
|--|--|--|---|
| 1. 高温多湿な地域では通風を確保するために、永久凍土地帯では建物の熱による地盤融解を防ぐために採用されている。 | 2. 高温多湿な地域では害獣の侵入を防ぐために、永久凍土地帯では積雪で出入りがふさがるので防ぐために採用されている。 | 3. 高温多湿な地域では高潮の被害を避けるために、永久凍土地帯では地面からの冷気を遮断するために採用されている。 | 4. 高温多湿な地域では日差しの照り返しを防ぐために、永久凍土地帯では強風による建物の倒壊を防ぐために採用されている。 |
|--|--|--|---|

問4 北緯40度以北のヨーロッパ西海岸付近では、北海道よりも高い緯度に位置しながら、冬の気温が北海道よりも高くなる地点が多くあります。このような気候が形成される背景として、最も適切な説明はどれですか。(2026年 岡山公立入試 類似)

- |   |   |   |   |
|---|---|---|---|
| 1. 低緯度から流れる暖流である北大西洋海流の上を、偏西風が通って温かい空気を運んでくるため。 | 2. 大陸内部から吹き出す乾燥した季節風が、山脈を越える際にフェーン現象を引き起こし気温を上げるため。 | 3. 赤道付近で発生した上昇気流が、中緯度高圧帯としてこの地域を年間を通じて覆うため。 | 4. 寒流の影響により大気が安定し、夏に強い日差しが降り注ぐ一方で冬は海からの熱が放出されるため。 |
|---|---|---|---|

問5 ヨーロッパ西岸の気候が、暖流である北大西洋海流と偏西風の影響を強く受けていることを示す説明として、最も適切なものを選びなさい。(2019年 沖縄公立入試 類似)

- |  |                                      |  |  |
|--|--------------------------------------|--|--|
| 1. 北大西洋海流によって温められた空気を、偏西風が西から陸地へと運んでいる | 2. 偏西風が北極からの冷たい空気を運び、北大西洋海流がそれを暖めている | 3. 夏には季節風が海から湿った空気を運び、冬には乾燥した風が大陸から吹いている | 4. 赤道付近で発生した貿易風が海水を北へ押し上げ、偏西風がその動きを止めている |
|--|--------------------------------------|--|--|

問6 南アフリカのケープタウンやニュージーランドのウェリントンに見られる、温帯の気候帯における人々の生活や環境の特色として、最も適切な説明を選びなさい。(2018年 千葉県公立入試 類似)

- |   |   |  |  |
|---|---|--|--|
| 1. 一年中気温が高く、スコールと呼ばれる激しい雨が降るため、高床式の住居が見られる。 | 2. 一年を通して降水量が非常に少なく、乾燥に強い作物やオアシスでの農業が中心となる。 | 3. 四季の変化がはっきりしているため、季節に合わせた農作業が行われ、多くの人々が居住している。 | 4. 冬の寒さが極めて厳しいため、タイガと呼ばれる広大な針葉樹林を利用した林業が盛んである。 |
|---|---|--|--|

問7 低緯度地域に見られる気候のうち、一年を通して気温が高いものの、五月から九月にかけては月間降水量が二百ミリを超える一方で、十一月から三月にかけては雨が極端に少なくなるなど、雨季と乾季が明瞭に分かれる気候を何といいますか。(2019年 静岡公立入試 類似)

- |          |           |         |           |
|----------|-----------|---------|-----------|
| 1. サバナ気候 | 2. 熱帯雨林気候 | 3. 砂漠気候 | 4. 地中海性気候 |
|----------|-----------|---------|-----------|

問8 タイなどの温暖で降水量の多い地域で行われている、同じ耕地において一年のうちに二回、同じ種類の作物を栽培する形態を何と呼びますか。(2018年 静岡公立入試 類似)

- |        |        |             |         |
|--------|--------|-------------|---------|
| 1. 二期作 | 2. 二毛作 | 3. プランテーション | 4. 適地適作 |
|--------|--------|-------------|---------|

## 答え合わせ・解説

問1	<b>答え 1</b> 乾燥に強い樹木作物と、冬の降水を利用した冬小麦の栽培を組み合わせている。	地中海性気候下の農業は、夏季の乾燥に耐えられるオリーブやぶどうなどの樹木作物と、比較的雨の多い冬季に成長させる小麦の栽培を組み合わせることが一般的です。酪農を中心とするのは西岸海洋性気候で見られる混合農業の特徴であり、季節風を利用するのはアジアなどの温帯湿潤気候や熱帯モンスーン気候の特徴です。
問2	<b>答え 1</b> 夏の強い日差しや乾燥による、葉からの水分の蒸散を防ぐため	地中海性気候の夏は非常に乾燥するため、植物にとって水分の保持が重要になります。オリーブなどの硬葉樹は、葉の表面を硬く厚くすることで、水分が外へ逃げてしまう（蒸散）のを防ぐ工夫をしています。
問3	<b>答え 1</b> 高温多湿な地域では通風を確保するために、永久凍土地帯では建物の熱による地盤融解を防ぐために採用されている。	高床住居は、地域ごとに異なる目的で発達しました。東南アジアやオセアニアなどの高温多湿な環境では、床を高くすることで風通しを良くし、湿気や暑さを防ぐ役割があります。これに対し、シベリアなどの永久凍土地帯では、室内の熱が地面に伝わると凍土が融けて地盤が不安定になるため、空間を設けて熱を逃がす必要があります。単なる形状の暗記ではなく、それぞれの環境に応じた合理的な理由を理解することが重要です。
問4	<b>答え 1</b> 低緯度から流れる暖流である北大西洋海流の上を、偏西風が通って温かい空気を運んでくるため。	高緯度のわりに冬が温暖な理由は、海流と風の相互作用にあります。大西洋を北上する暖流（北大西洋海流）は、周囲の海水の温度を高く保ちます。その海上の温かい空気を、一年中西から吹き込む偏西風がヨーロッパ大陸へと運び込むため、冬でも冷え込みが抑えられます。この仕組みが、ロンドンやパリなどが高い緯度でありながら過ごしやすい気温を保てる要因です。
問5	<b>答え 1</b> 北大西洋海流によって温められた空気を、偏西風が西から陸地へと運んでいる	ヨーロッパの気候の大きな特徴は、暖流と偏西風の相乗効果にあります。高緯度まで流れる北大西洋海流は周囲の空気を温める役割を果たし、その温まった空気を偏西風が西から東、つまり大西洋からヨーロッパの陸地側へと絶えず運び込むことで、冬の寒さを和らげています。この仕組みがあるため、ロンドンやパリといった都市は、日本の北海道よりも北に位置しながらも、冬の寒さはそれほど厳しくなりません。
問6	<b>答え 3</b> 四季の変化がはっきりしているため、季節に合わせた農作業が行われ、多くの人々が居住している。	温帯は、熱帯のように極端な高温が続くわけではなく、また冷帯（亜寒帯）のように極寒の冬が長く続くわけでもありません。適度な気温の変化と降水量により、農業生産が安定し、世界的に見ても人口が集中しやすいのが大きな特徴です。選択肢にあるスコールは熱帯、オアシスは乾燥帯、タイガは冷帯（亜寒帯）の特色を説明したものです。
問7	<b>答え 1</b> サバナ気候	赤道に近い低緯度地域では一年中気温が高くなりますが、降水量の変化によって気候が区別されます。一年中雨が多い熱帯雨林気候に対し、雨季と乾季がはっきりと分かれ、丈の長い草原に樹木が点在する景観が見られるのがこの気候の特徴です。設問にある数値の変化は、北半球におけるこの気候の典型的な特徴を示しています。
問8	<b>答え 1</b> 二期作	気温が高く、水が豊富に得られる熱帯や亜熱帯の地域では、作物の成長が早いため、同じ土地で年に2回米を収穫することが可能です。同じ作物を2回作るこの形態に対し、米と麦のように異なる種類の作物を同じ土地で1年のうちに栽培する形態は二毛作と呼ばれ、日本の温暖な地域などでも見られます。